



## シン・ピーラシー

### ヴィパート・プリチャーノン

シン・ピーラシー（イタリア名：コッラード・フェローチ、1892年生まれ、1962年没）は、イタリア、フィレンツェ出身の彫刻家、美術教授で、タイに近代美術を紹介する上で重要な役割を果たした。1923年に宮廷彫刻家としてタイで制作を始め、1932年の立憲革命後は、新たな美術学校の設立に加わっている。同校は1943年に格上げされてシラパコーン大学として開学した。ピーラシーは、教育に携わるほか、民主記念塔（1939-1940年）や戦勝記念塔（1942年）など公共の場に設置される記念碑の建立を指揮した。

多才な芸術家であったピーラシーは、革命前には王室が評価するリアリズムに、革命後は人民党の国家主義的で極右的な美学に応じることができた。また、自身はヨーロッパのモダニズムよりアカデミズムを好んだが、自分の教え子にはキュビズムやシュルレアリスムといった近代絵画の様式を追究するよう促した。彼の論文やシラパコーン大学での講義は、タイ国内における美意識の発展や美術史を巡る言説の礎となった。



シラパコーン大学（バンコク）構内に立つシン・ピーラシー像

## 関連リンク

## 書籍

- Shilpa Bhirasri, *Contemporary Art in Thailand by Professor Shilpa Bhirasri* (Bangkok: Fine Arts Department, 2001),  
<https://aaa.org.hk/en/collections/search/library/contemporary-art-in-thailand-by-professor-shilpa-bhirasri-63988>.

## ウェブサイト

- ウィキペディア日本語版「シン・ピーラシー」  
<https://ja.wikipedia.org/wiki/シン・ピーラシー>
- Rama IX Art Museum Foundation, *Silpa Bhirasri (Corrado Feroci): 1892-1962*,  
<http://www.rama9art.org/silpa/index.html>.

## 関連ワード

シラパコーン大学